



平成 30 年 2 月 16 日

各 位

会 社 名 株式会社 AKIBA ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 馬場 正身
(JASDAQ・コード番号 6840)
問合せ先 取締役管理本部長 五十嵐 英
(TEL. 03-3541-5068)

連結子会社における営業外収益の計上に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 3 月期連結累計期間において営業外収益を計上いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外収益の計上について

平成 29 年 7 月 31 日付「貸倒引当金繰入額の発生（連結）、減損損失の発生（個別・連結）並びに平成 29 年 3 月期通期業績予想と実績の差異に関するお知らせ」及び平成 30 年 1 月 9 日付「(訂正)『貸倒引当金繰入額の発生（連結）、減損損失の発生（個別・連結）並びに平成 29 年 3 月期通期業績予想と実績の差異に関するお知らせ』の一部訂正について」にてお知らせいたしましたとおり、当社グループにおける不正及び不適切な会計処理の修正に伴って未収債権約 73 百万円が発生し、この全額に対して貸倒引当金を計上いたしました。このうち、約 27 百万円につきましては、平成 30 年 1 月 9 日付「連結子会社における営業外収益の計上に関するお知らせ」にてお知らせいたしましたとおり、相殺により減少いたしました。本日、当社の連結子会社である **iconic storage** 株式会社が保有する債権の一部について、当該債権にかかる取引先の連帯保証人から担保の提供を受け、この担保価値を当社にて評価した結果、当該債権の全額について回収可能性が極めて高いものと判断し、貸倒引当金戻入益約 21 百万円を計上いたします。

当社といたしましては、平成 29 年 11 月 30 日付「東京証券取引所への『改善報告書』の提出に関するお知らせ」に記載しております改善措置の推進に加えて、残りの未収債権約 24 百万円につきましても、弁護士等とも協議の上、引き続き全額回収できるよう努めてまいります。

2. 業績に与える影響

上記営業外収益は、平成 30 年 3 月期第 4 四半期に計上いたします。通期連結業績予想につきましては、直近の業績の状況から、現時点においては従来発表を据え置くことといたします。精査の上、修正する必要が生じた場合には速やかに開示いたします。

(ご参考)

平成 30 年 3 月期通期 (平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日) 連結業績予想及び
前期 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日) 実績

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
通期予想 (平成 30 年 3 月期)	百万円 8,500	百万円 130	百万円 140	百万円 5	円 銭 0.54
前期実績 (平成 29 年 3 月期)	6,529	63	△13	△284	△31.31

以 上